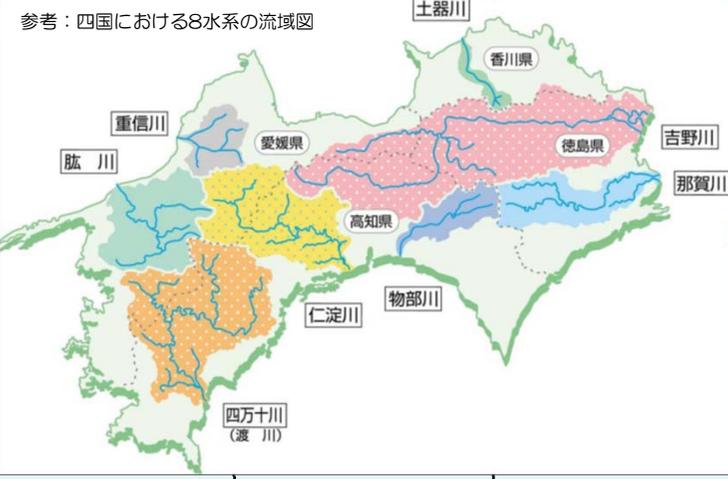


# 防災教育資料を活用した試行授業の展開(充実化)

資料 No.2  
H29.12提供

表 試行授業展開のスケジュール(案)

※□は各小学校にて実施  
※□は各小学校と四国地方整備局(各減災対策協議会)にて実施  
※灰色の文字は終了済みを示す。

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	上期 (4月~9月)	下期 (10月~3月)	上期 (4月~9月)	下期 (10月~3月)	上期 (4月~9月)	下期 (10月~3月)
四万十市立八束小学校での取り組み	防災教育資料の作成(4月~12月) ↑ 八束小打合せ(10月) ↑ 八束小打合せ・出前講座の実施(10月) ↓ 試行授業の実施(1月~3月) ↓ 実施結果の整理(3月)					
丸亀市立飯野小学校での取り組み	減災対策協議会とは? 平成27年12月に策定された「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、河川が氾濫した場合の浸水想定区域に位置する市町村、及び県・気象台・各河川国道事務所等からなる「大規模氾濫に関する減災対策協議会」を設立し、減災対策の取組方針を取りまとめています。		防災教育資料の作成(5月~1月) ↑ 飯野小打合せ(5月) ↑ 飯野小打合せ(8月) ↓ 飯野小打合せ(1月) ↓ 試行授業の実施(2月) ↓ 実施結果の整理(3月)			
減災対策協議会※主導の防災教育支援校での取り組み ※減災対策協議会主導の防災教育支援校一覧はP4~P5に掲載	参考：四国における8水系の流域図 		防災教育資料の作成(12月~平成30年度4月) ↓ 各流域の協議会で決められたモデル校と打合せ(1月~5月) ↓ 試行授業の実施(5月~6月) ↓ 実施結果の整理(7月~9月)			
その他の学校での取り組み					実施内容・指導計画を協議会内(各流域内)全ての小学校に共有(10月~3月) 平成31年度から、全ての小学校にて指導計画を検討作成	

昨年度、四万十市立八束小学校に防災教育モデル校としてご協力を頂き、『指導計画』・『発問及び板書計画』・『教師用解説書』を活用した試行授業の支援を行いました。

## ○実施概要

- 実施日時：平成29年 1月23日（月）、1月25日（水）、1月27日（金）、2月1日（水）  
※2月1日（水）は、高知県教育委員会や近隣の小学校や中学校の職員等が見学する公開型授業を実施。
- 実施場所：四万十市立八束小学校 2F 第5学年教室
- 対象学年及び人数：四万十市立八束小学校の児童（5年生） 5名
- 対象教科（コマ数）：社会科（4コマ）



## ○防災教育授業の小単元

- 第1回：自然災害のおこりやすい国土
- 第2回：自然災害からくらしを守るために
- 第3回：もしも自然災害が起きたら
- 第4回：自然災害に備えてできることを考えよう

## ○授業で対象とした河川：四万十川



四万十川流域図と八束小学校の位置

- 水源地：高知県高岡郡津野町
- 河口：高知県四万十市
- 幹川流路延長：約196km
- 流域面積：2,186km<sup>2</sup>
- 流域内人口：約94,000人



源流部



中流部



下流部

河口部

## ○授業実施風景（4コマ目：平成29年2月1日（水）撮影）



板書計画を基にした授業を展開



教師からの問いかけに対し、答える児童



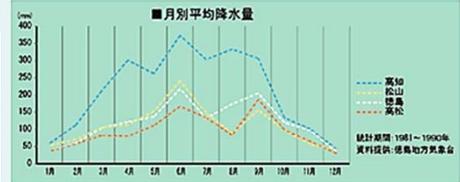
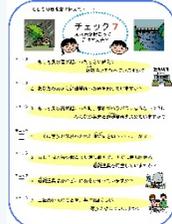
児童自身が思うことをワークシートに記入



授業の中でハザードマップを活用

各機関が保有している気象データや写真、治水対策などに関する資料を活用し、教材作成を行いました。教材作成にあたっては、災害から自分の身を守ることができるよう、自然災害に関する知識や防災対策等への理解を意識し、作成しました。

表 試行授業の構成及び内容 ※授業対象地域周辺に関する教材は黄色の網掛けで表示

実施回	小单元名	学習活動・内容	教材（図・写真など）
第1回	自然災害のおこりやすい国土	わが国で起こる自然災害について調べ、我が国は国土の地形や気候とのかかわりで自然災害がおこりやすいことをつかむ。	   <p>火山の噴火      土砂災害      四国における月別平均降水量</p>
第2回	自然災害からくらしを守るために	郷土の四万十川を題材に風水害を防止するために、普段から国や市などがさまざまな対策や事業を進めていることをつかむ。	   <p>四万十川の過去の風水害の写真      不破堤防工事の全体図      不破堤防工事の写真</p>
第3回	もしも自然災害が起こったら	郷土の四万十川風水害が発生した場合を題材に、私たちの生活や産業への影響を考えるとともに、風水害が発生した時の関係機関の働きや連携について捉えることができる。	   <p>風水害時に働く人々（イラスト）      洪水・地震時の管理      ゲートの自動化</p>
第4回	自然災害に備えてできることを考えよう	これまでの学習を振り返り、自分たちの身の回りにも風水害などの自然災害が起こることを認識し、国民一人一人が日頃から防災意識を高めることが大切であることに気付く。	  <p>チェックシート      四万十市ハザードマップ</p>

## 支援校の調整状況について①

- 土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会（香川河川国道事務所 TEL：087-821-1561）

表 支援校（香川河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
丸亀市立飯野小学校	〒763-0086 香川県丸亀市飯野町西分113番地

- 吉野川上流・下流大規模氾濫に関する減災対策協議会（徳島河川国道事務所 TEL：088-654-2211）

表 支援校（徳島河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
美馬市立美馬小学校	〒771-2106 徳島県美馬市美馬町字谷ヨリ西68
石井町立藍畑小学校	〒779-3212 徳島県名西郡石井町藍畑字東覚円670

- 那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会（那賀川河川事務所 TEL：0884-22-6461）

表 支援校（那賀川河川事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
阿南市立大野小学校	〒774-0047 徳島県阿南市下大野町三条5

- 物部川大規模氾濫に関する減災対策協議会（高知河川国道事務所 TEL：088-833-0111）

表 支援校（高知河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
調整中	-

## 支援校の調整状況について②

- 仁淀川大規模氾濫に関する減災対策協議会（高知河川国道事務所 TEL：088-833-0111）

表 支援校（高知河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
調整中	-

- 四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会（中村河川国道事務所 TEL：0880-34-7301）

表 支援校（中村河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
四万十市立八束小学校	〒787-0160 高知県四万十市間崎1483

- 肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会（大洲河川国道事務所 TEL：0893-24-5185）

表 支援校（大洲河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
大洲市立菅田小学校	〒795-0081 愛媛県大洲市菅田町菅田甲703

- 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会（松山河川国道事務所 TEL：089-972-0034）

表 支援校（松山河川国道事務所管内分）

小学校名	郵便番号・住所
松山市立浮穴小学校	〒791-1113 愛媛県松山市森松町832
伊予市立伊予小学校	〒799-3103 愛媛県伊予市上野2270
東温市立拝志小学校	〒791-0222 愛媛県東温市下林甲1585
松前町立岡田小学校	〒791-3132 愛媛県伊予郡松前町大字西高柳156
砥部町立麻生小学校	〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田760